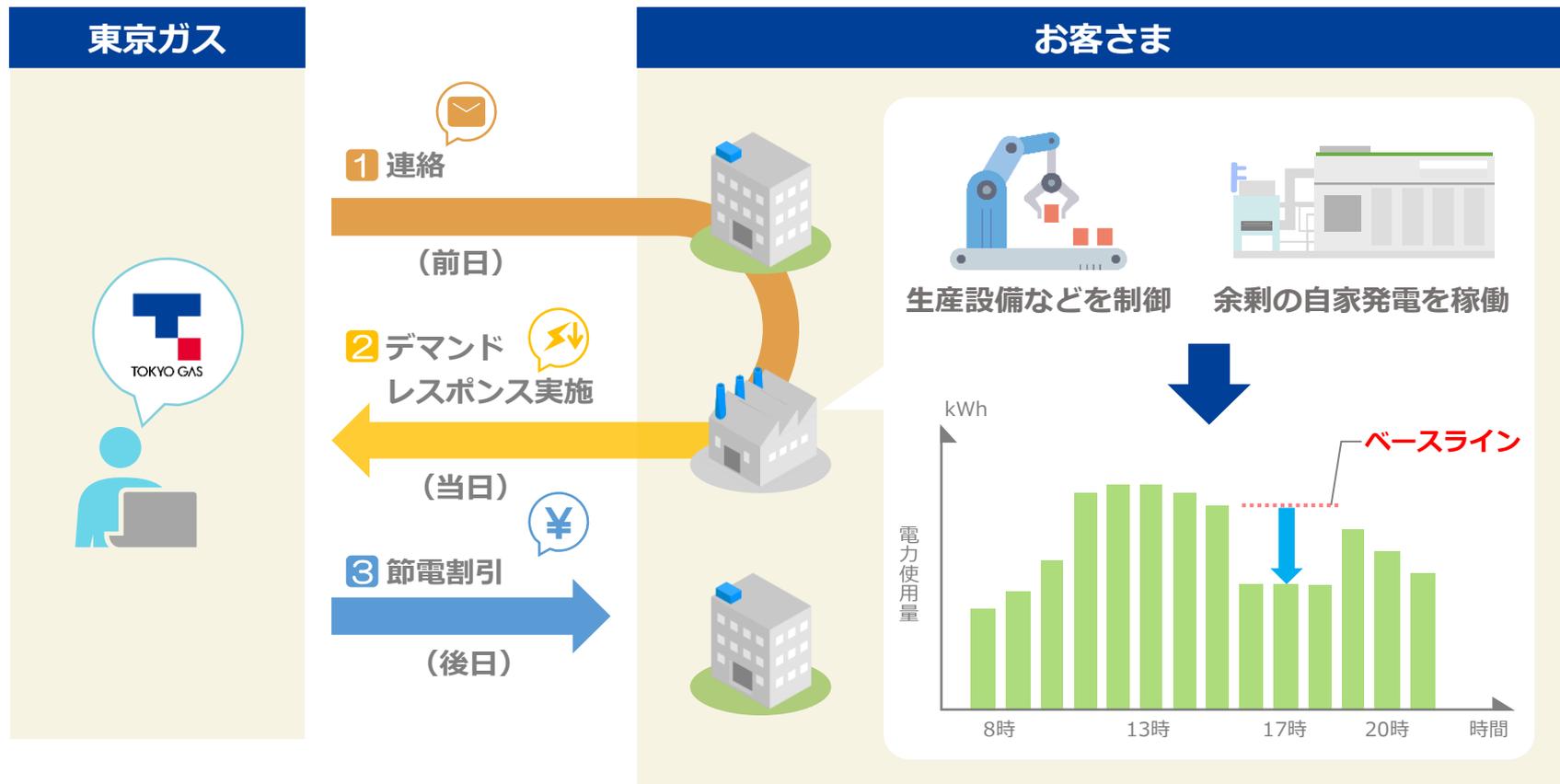


# デマンドレスポンスサービスの概要

- 東京ガスからの節電要請に応じて節電を実施いただいたお客さまは、節電の成果に応じて電気料金のご請求金額からの割引（以下、「節電割引」という）を受け取ることができます。



※1回あたりの節電要請時間は最低1時間～最大16時間となり、30分単位で増減します。

# 節電プログラム説明資料

## 節電割引の詳細

- 節電割引は以下の流れで計算されます。なお、節電を達成できなかった場合のペナルティ（お客さまのご負担）は発生いたしません。

### ①ベースラインの算出 ※詳細は参考資料を参照ください。

- 直近の使用電力量をもとに基準となるベースラインを算出します。

### ②需要抑制量の計算

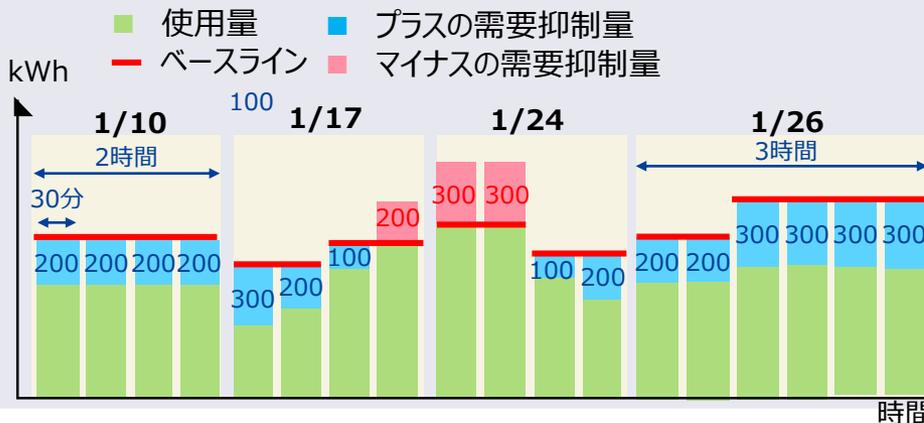
- 需要抑制量は発動日ごとにベースラインと使用電力量の差で評価されます。
- 節電要請1回あたりの需要抑制量がマイナスになった場合、需要抑制量は0とします。

$$\text{需要抑制量 (kWh)} = \text{ベースライン (kWh)} - \text{使用電力量 (kWh)}$$

### ③節電割引の計算

- ②需要抑制量に節電割引単価を乗じて計算されます。節電割引単価は10円/kWh～となります。

$$\text{節電割引 (円)} = \text{需要抑制量 (kWh)} \times \text{節電割引単価 (円/kWh)}$$



発動日	需要抑制量	節電割引単価	節電割引
1/10	800kWh	20円/kWh	16,000円
1/17	400kWh	10円/kWh	4,000円
1/24	-300kWh	-	0
1/26	1,600kWh	10円/kWh	16,000円
節電割引 (合計)			36,000円

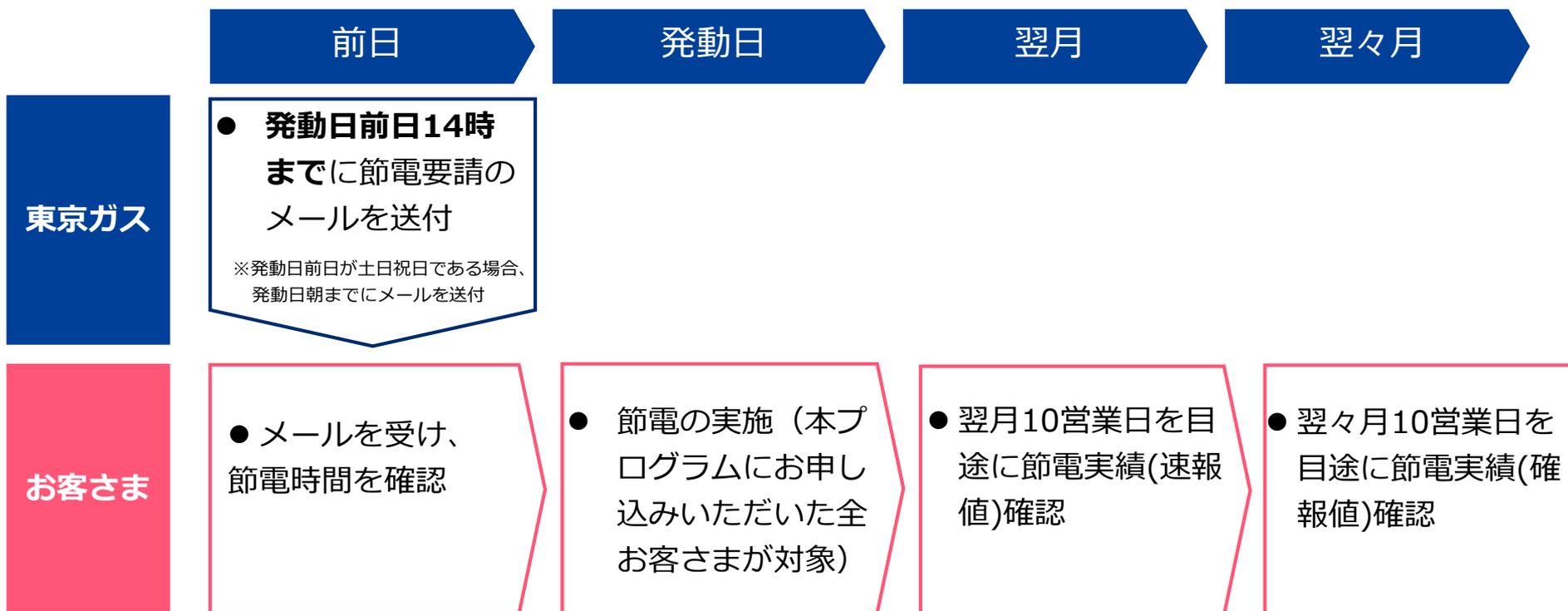


- 節電要請は、原則以下の対象日・対象時間に実施させていただきます。

項目	内容
対象日	平日 ※休日（土日祝日および12/29、12/30、12/31、1/2、1/3、1/4）を除いた日
対象時間	6～22時
節電要請時間	1時間～ ※30分刻みで増加します

## 節電要請の流れ

- 東京ガスから節電要請のご連絡を原則、発動日前日の14時までにメールさせていただきます。
- お客さまにて節電時間をご確認の上、当日ご対応いただきます。
- 節電実績は翌々月10営業日までにmyTOKYOGASビジネスに掲載いたします。



※節電要請のメールは「～@enelink-service.com」から送信されます。

必ず受信許可設定をお願いいたします。

# 節電プログラム参加申し込みの流れ

- 節電プログラムへの参加申込、節電実績の確認はmyTOKYOGASビジネス内にて実施いただきます。

## 節電プログラムの流れ

myTOKYOGASビジネスの詳細操作マニュアルは、[https://eee.tokyo-gas.co.jp/gas\\_power/member/mytokyogasbiz/index.html#manual](https://eee.tokyo-gas.co.jp/gas_power/member/mytokyogasbiz/index.html#manual)をご参照ください

1



### myTOKYOGASビジネスにて正会員IDを発行

すでに会員IDをお持ちのお客さまは、そのままご利用いただけます。

2



### 節電プログラムに参加するお客さま先を追加登録

3



### 節電プログラムの参加申込

参加するお客さま先を選択、節電要請を受けるメールアドレスを記入、規約を確認頂いた上で参加申し込みください。

4



### 受付完了メール受信

申請者及び節電要請先メールアドレスに受付完了メールをお送りします。

※メールを受信できない場合は、メールアドレスの入力が誤っている可能性があります。その場合は手順3より再度お手続きをお願いします。

5



### 節電参加完了

ステータスが「参加済」になれば節電プログラムに参加可能です。

6



### 節電実施

節電要請は前日14時まで（前日が土日祝日の場合は当日の朝まで）に連絡いたします。節電のご対応をお願いします。

（節電要請メール送信元：[~@enelink-service.com](mailto:~@enelink-service.com)）

7



### 節電実績値確認

節電実績(速報値)は翌月第10営業日までに、節電実績(確報値)は翌々月第10営業日頃を目安にmyTOKYOGASビジネスにて確認できます。

8



### 電気料金からの割引

節電実績(確報値)を元に、節電割引が計算され、電気料金から割引処理がなされます。

# 節電プログラム説明資料

## 適格請求書対応について

- 一括請求サービスをご利用のお客さまは、節電プログラムに参加することで、適格請求書に対応する書面が変更になります。

：節電プログラム参加により適格請求書対応書面が変更になるケース

お支払方法	請求体系	節電プログラム未参加	節電プログラム参加後
口座振替	単独請求	myTOKYOGASビジネスの料金明細PDFが適格請求書対応	myTOKYOGASビジネスの料金明細PDFが適格請求書対応
	一括請求	郵送させていたでいる請求書が適格請求書対応	myTOKYOGASビジネスの料金明細PDFと郵送させていたでいる請求書のセットで適格請求書対応
払込み	単独請求	myTOKYOGASビジネスの料金明細PDFが適格請求書対応	myTOKYOGASビジネスの料金明細PDFが適格請求書対応
	一括請求	郵送させていたでいる請求書が適格請求書対応	myTOKYOGASビジネスの料金明細PDFと郵送させていたでいる請求書のセットで適格請求書対応
クレカ払い	単独請求	myTOKYOGASビジネスの料金明細PDFが適格請求書対応	myTOKYOGASビジネスの料金明細PDFが適格請求書対応
	一括請求	郵送させていたでいる請求書が適格請求書対応	myTOKYOGASビジネスの料金明細PDFと郵送させていたでいる請求書のセットで適格請求書対応

※一括請求サービスご利用のお客さまについて、myTOKYOGASビジネスの料金明細PDFは節電プログラムにご参加いただいている需要場所のみ、需要場所単位でダウンロードできるようになります。ただし、ご請求金額は一括請求サービスにお申込みいただいている全ての需要場所の合計金額が表示されるため、料金明細PDFは1枚で適格請求書に対応可能です。

## 参考資料 ベースラインの算出方法

ベースライン（標準ベースライン）の算出方法の概要は以下の通りです。詳細は節電プログラム規約の別紙「ベースラインの算定方法を参照ください。

### ① 代表5日間の選定

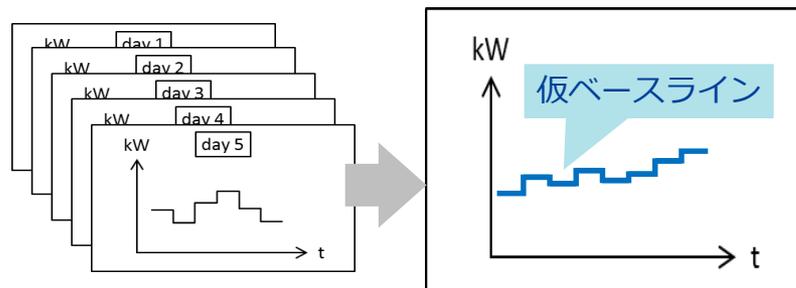
需要データの過去実績を参考とするために、過去30日間から4日間の代表日\*を選定する。



\*原則、直近5日間のうち需要の大きい4日間。ただし、休日や過去のDR実施日等を除く。

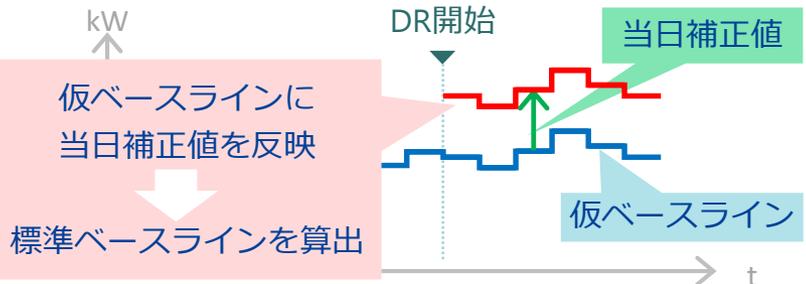
### ② 仮ベースラインの算出

代表日の需要データから、標準ベースラインの基となる、仮ベースラインを算出する。



### ④ 標準ベースラインの算出

DR実施時間帯の仮ベースラインと当日補正值から、標準ベースラインを算出する。



### ③ 当日補正值の算出

当日のDR実施時間前の需要データと仮ベースラインから、当日補正值を算出する。

